

ハイテック株式会社

(神奈川県横浜市)

<http://www.hitec-jp.com>

代表取締役

中村 達郎さん



ハム・ソーセージ充填機の 開発、製造、販売で国内トップシェアを誇る

ハイテック(株)はハム・ソーセージ充填機の開発、製造、販売を行っている会社です。横浜市にある本社で代表取締役の中村達郎さんにお話を伺いました。

会社の創立はいつですか？

当社は私の父が昭和51年に世田谷区で創業しました。今年で44年目を迎えます。創業当時よりソーセージの自動切断や自動充填などの機械の開発、製造、販売を行ってきました。昭和57年に現在の場所に工場を建設し、さらに昭和61年には新社屋を建てて本社業務も集約しました。現在はアメリカ、タイ、中国に関連会社があり、昨年には横浜市青葉区に「こどもの国工場」も設置しました。現在47名の社員が働いています。

御社の特長は どのようなことでしょうか？

当社では製品開発の際には製品ごとにプロジェクトチームを結成して製品化のためのリサーチ、設計、パイロットプラント、試作、生産まで一貫して取り組む体制を敷いています。メンバー同士が多角的な視点から意見を出し合っており、耐久性、安全性、衛生などの面で信頼性が高い製品を生産しています。

従来は輸入機械に頼っていたハム・ソーセージメーカーに対して、当社独自のアイデアを盛り込んだ新製品をご提案

してきました。それがお客様よりご好評を得ることができ、現在、国内の大手メーカーのほほすべてに当社の機械を納入させていただいています。おかげさまでハム・ソーセージ充填関連分野の機械メーカーとして国内ではトップシェアを占めるようになりました。また20年ほど前から輸出にも力を入れているようになり、最初は主にアジアに販売活動を行ってきました。韓国やフィリピン、タイな



▲定量寸充填機自動台車掛け装置

▶真空定量充填機
スタッフウェル 219

▲ハム定量充填機
ハムラー 720

▲全ケーシングソーセージ
真空高速寸定量充填機
バキュームリンクウェル

これからの展望について お聞かせください

どではかなりのシェアを占めています。さらに世界各地で開催されている展示会に当社の製品を積極的に発表することで、アメリカ、ヨーロッパなどアジア以外の国々への販売も増やしており、それらの国でも着実にシェアを伸ばしています。

当社は創業以来、常に柔軟で新しい発想によって、食品加工機械の分野でオリジナリティあふれる技術を盛り込んだ製品を発表してきました。国内や海外で数々の特許を取得し、その持つ技術力を最大限に活かしてお客様のニーズを先取りする「提案型企業」を基本姿勢として業務を行ってきました。これからの加工食品市場は労働人口の減少から自動化のニーズがさらに高まっています。これからも技術力をさらに高めて、国外でのシェアも拡大していきたいと思っております。